

KSN 通信 VOL.10

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。2月はとっても寒い日々が続きましたが、このごろ少し寒さも和らいできました。関西のあちこちでも梅が開花しているようで、春が確実に近づいているのを感じます。世界経済、そして日本の政治経済はまだまだ冬が続くそうですが、冬を乗り越え、早く春を迎えたいものです。さて、今月の通信は、弊社のさまざまな取組みをご紹介しますと思います。

KSN の取組み

排ガス測定を実施しました！

当社は、炭化による資源のリサイクルを行うにあたって、法律によって定められた規制基準を遵守し、環境への負荷に配慮して工場運転をしています。その具体的な取組みのひとつが、年 2 回の排ガス測定の実施。今回は、平成 20 年度の 2 回目です。結果は、現在分析中です。結果が到着次第、弊社ホームページの情報公開に掲載いたしますのでご覧ください。→

<http://www.ksn.ne.jp/joho/kankyo.html>

地元中学生が収穫しにきてくれました！

昨年 11 月に職業体験に訪れた中学生が、そのときに種まきしたコマツナとミズナを収穫しにきてくれました。



※職業体験についての詳細は KSN 通信 (Vol.8) をご覧ください。

植樹祭に参加しました！

2月15日(日)に弊社の所在地でもある堺第7-3区内の共生の森で、大阪府とNPO法人が主催する植樹祭が開催されました。共生の森とは、堺第7-3区の産業廃棄物の埋立地の一部100ヘクタールを100年かけて森にしようというものです。(詳細はこちら→<http://www.pref.osaka.jp/midori/kyousei/>) この行事は、平成16年から行われており今年で6回目。今年は、4月上旬並みのとてもいい天気で、526名の府民や企業の方々に参加されました。私たちも、一緒になってさまざまな木を植えました。過去に植えた木の見学も行い、大きく成長した木をみる事ができました。100年後、共生の森が多くの緑であふれることを期待し、また、府民の皆様がとても環境や緑に多くの関心を寄せていることを感じた時間となりました。弊社も、さらに環境に配慮したリサイクルを推進できるよう努力していきたいと考えています。



一本一本ていねいに木を植えていきました。

工場のように

◆今月の食品および木質廃棄物の受入量

産業廃棄物	71.1%
一般廃棄物	28.9%
(H21.2.25 現在)	

右の写真は、「炭の排出口(分配機)」です。炭化キルンで製造され、搬送系を通ってきた炭がここでフレコンに詰められます。



発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001 (代表)
FAX：072-320-9004